

「深谷通信所跡地利用基本計画」を策定しました

旧深谷通信所は、昭和 20 年に通信施設用地として米軍に接収された旧海軍施設であり、平成 26 年 6 月 30 日に返還されました。円形形状が特徴的な直径約 1 km、面積約 77ha の広大な土地です。

返還を受け、横浜市は、「米軍施設返還跡地利用指針」や「横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画」、深谷通信所返還対策協議会をはじめ地元の皆様を中心にいただいたご意見やご要望を踏まえ、様々な機能や施設の導入を検討してきました。平成 29 年 7 月には、「深谷通信所跡地利用基本計画（案）」を公表し、市民意見募集を行い、2,286 通のご意見をいただきました。

いただいた意見を踏まえ、今回、跡地利用の基本方針となる「深谷通信所跡地利用基本計画」を策定しました。

1 林文子 横浜市長コメント

悲願であった返還から 3 年半あまり、このたび、多くの市民の皆様にご意見をいただき、「深谷通信所跡地利用基本計画」を策定いたしました。77 ヘクタールに及ぶ広大な跡地は、市民の皆様のご要望が多かったスポーツ施設、災害時の防災拠点、市民生活に必要な施設等を備えた、自然豊かで魅力的な公園等に生まれ変わります。返還に至るまでには、長きにわたり、地域の皆様にご不便やご負担をおかけしてきました。今後、環境アセスメントなどを経て整備に着手し、順次、供用を開始してまいります。

2 深谷通信所跡地利用基本計画の概要

1 計画テーマ～緑でつながる魅力的な円形空間～

- 市民が楽しみながら元気になれる「健康・スポーツの拠点」をつくります。
- 「人と人」「過去と未来」をつなぎ、「人と自然」をそだてます。
- 「人と地域」を災害からまもり、「緑豊かな環境」をまもります。

2 跡地利用計画の概要

災害時に広域的な防災拠点として利用できる防災機能の充実を図るとともに、豊かな自然環境を創出し、市民の皆様のご活動拠点となる広場や多様な市民ニーズに応えるスポーツ施設等を備えた魅力的な公園の整備を目指します。また、全市的な課題を解決するために、将来的に不足が懸念されている墓園や広域道路ネットワークと連携した道路の整備を目指します。

<各施設の概要>

(1) 公園 (約 50ha)

地域交流やイベント、運動、遊び、自然のふれあいなど様々な活動のできる空間とします。また、野球やサッカーを中心にスポーツや文化活動を通して多くの人々が交流する賑わいある空間とします。

(2) 公園型墓園 (約 12ha 【納骨施設等 約 2.5ha、通路等 約 2.5ha、緑地・駐車場等 約 7ha】)

四季折々の草花や緑に囲まれた緑豊かな市営の公園型墓園とし、散歩や憩いの場としても利用できる公園と一体となった空間とします。

(3) 外周道路 (約 15ha 【幅員 約 50m、延長 約 3km】)

車道や歩道機能に加え、緑豊かな空間の中でジョギング、サイクリング等が楽しめる、健康づくりにも寄与する幅員約 50m の外周道路とします。

(裏面あり)

3 市民意見募集の概要

1 実施概要

- (1) 市民意見募集期間 平成29年8月1日(火)から9月8日(金)まで
- (2) 意見の提出方法 ハガキ、ファクス、電子メール、ホームページ(政策局基地対策課)
- (3) 主な周知方法 記者発表(7月11日)、広報よこはま8月号「はま情報」、泉区・戸塚区の町内会班回覧、市ホームページ(政策局基地対策課)

2 実施結果

- (1) 提出(者)数 2,286通(2,280名、6団体)
ハガキ162通、ファクス107通、電子メール20通(19名、1団体)、
ホームページ92通(91名、1団体)、その他(持参等)1,905通(1,901名、4団体)
- (2) 意見数 5,498件
 - ・全体に関するもの 1,361件
 - ・公園・スポーツ施設に関するもの 2,560件
 - ・公園型墓園に関するもの 624件
 - ・道路・交通に関するもの 182件
 - ・防災に関するもの 739件
 - ・その他 32件

3 跡地利用基本計画へのご意見とご意見に対する市の考え方(別紙1参照)

「歴史をしっかりと残す工夫をしてほしい」、「トイレや水道を整備してほしい」、「災害時のヘリポートを整備してほしい」など、数多くの意見が提出されましたので、跡地利用基本計画にこれらの意見を反映して当該箇所の記述を拡充しました。

● 深谷通信所跡地利用基本計画(別添資料)

下記の政策局基地対策課のホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/kichitaisaku/atochiriyou/atochi-fukaya.html>

<参考>

■ 旧深谷通信所の概要

所在地	泉区 和泉町、中田町
面積	約77ha(国有地100%)
経過	昭和20年9月 旧日本海軍の通信施設を米海軍が接收
	平成16年10月 日米合同委員会で、返還の方針が合意
	平成18年6月 米軍施設返還跡地利用指針を策定
	平成25年3月 泉区深谷通信所返還対策協議会から跡地利用計画案の提出 戸塚区から区民意見の提出
	平成26年6月 深谷通信所の全域が返還
	平成26年9月 「旧深谷通信所跡地利用基本計画の考え方」公表
	平成29年7月 深谷通信所跡地利用基本計画(案)を公表
	平成29年8月～9月 市民意見募集実施
	平成30年2月 深谷通信所跡地利用基本計画策定

お問合せ先

政策局基地対策課 担当課長 村上 一徳 Tel 045-671-3790